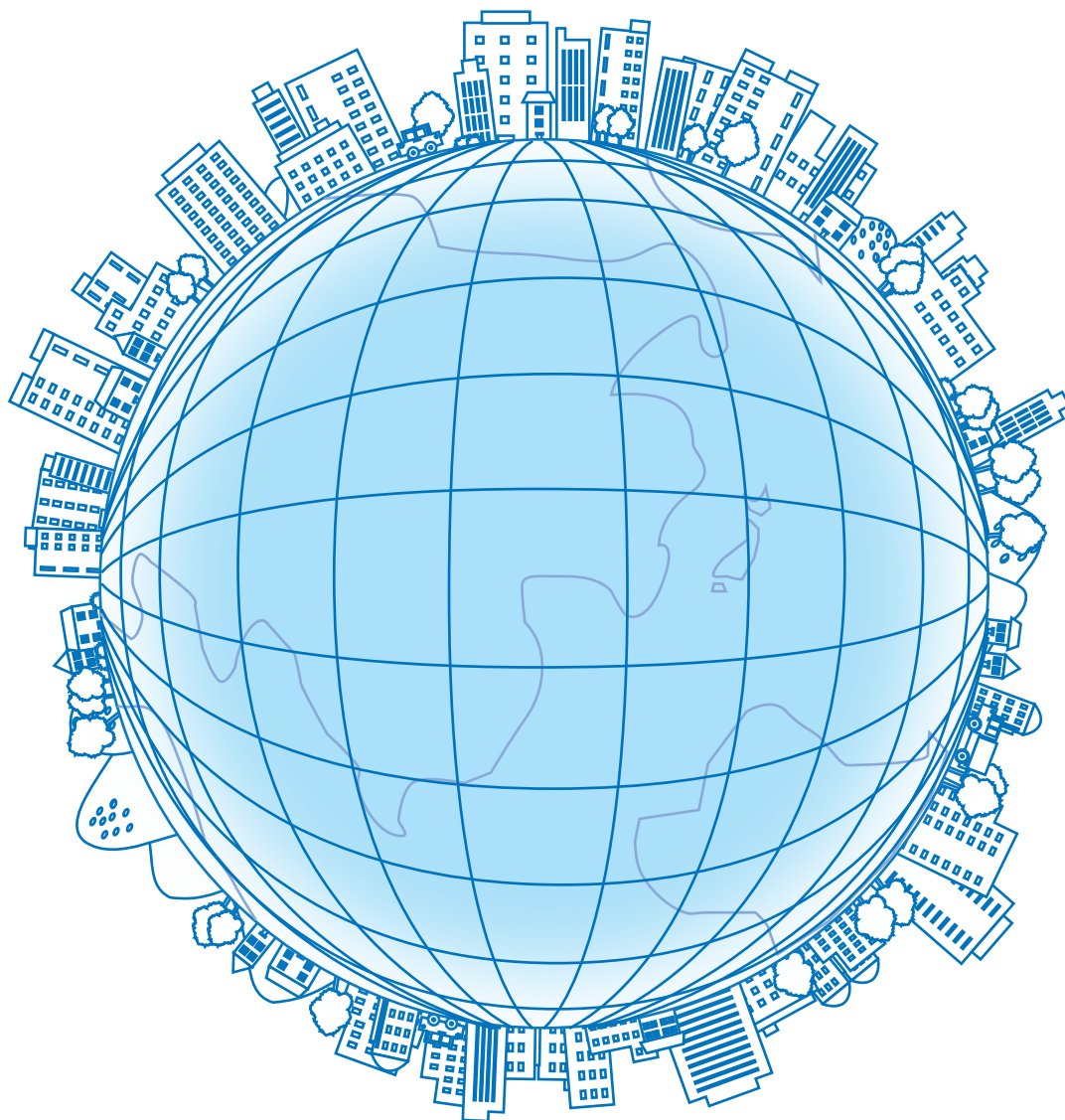




CSR報告書2014

Corporate Social Responsibility Report 2014



企業理念

自然と社会と人に深くかかわる企業として、
人々のためにより良い環境を創造する。

品質方針

大成ロテックは、社会と顧客から評価され、
信頼される快適環境を創造する。

- ① 技術の研鑽に努め、創造力と知恵を結集し、製品の品質を向上させる。
- ② 製品の品質を確保するため、業務の効率化と継続的な改善を行う。
- ③ コンプライアンスの徹底により、社会的責任を果たす。

安全衛生方針

大成ロテックは、安全衛生マネジメントシステムを確実に運用し、事故・災害の撲滅と健康で明るい職場の快適環境を創造する。

- ① P・D・C・Aのサイクルを回し、労働災害及び公衆災害の撲滅を実現する。
- ② 「先手管理」、「一人KY」等の先取り型の安全管理活動により、事故・災害を防止する。
- ③ 労働安全衛生に関する法令、規則、社内規定を遵守する。
- ④ 従業員並びに協会社社が一体となり安全衛生活動を推進し、安全衛生管理体制水準の向上を図る。

環境方針

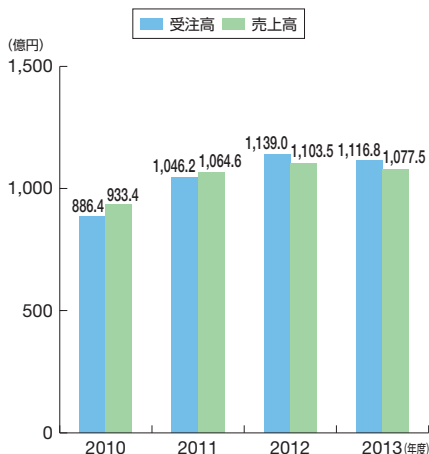
大成ロテックは、道路建設業を通じて地球環境を美しく保ち、早く整えて次の世代に引き継ぐために、環境保全活動を継続的に改善し、快適環境を創造する。

- ① 環境に関する法律、規則、協定等を順守するとともに、自主的な目的・目標を設定し実行する。
- ② 事業活動のあらゆる分野における地球温暖化防止および環境汚染の予防に努め、循環型の社会実現のために貢献する。
- ③ 地域社会とのコミュニケーションを図り、地球環境の保全に協力する。

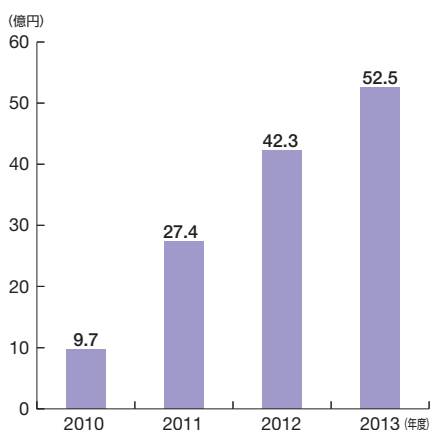
会社概要

商号	大成ロテック株式会社
本社	東京都新宿区西新宿8-17-1 住友不動産新宿グランドタワー
設立	昭和36年6月15日
資本金	113億5百万円
建設業許可	国土交通大臣許可(特-24)第1964号
建築士事務所登録	1級建築士事務所 (東京都知事登録第21111号)
建設コンサルタント登録	国土交通大臣登録 建26第130号
宅地建物取引業者	東京都知事(11)第33255号
従業員数	935名(平成26年3月31日現在)
営業種目	1.次に掲げる工事の設計、施工、監理および コンサルティング (1)道路工事 (2)舗装工事 (3)防水工事 (4)管工事 (5)造園工事 (6)その他の土木工事 (7)その他道路に関する工事 (8)建築工事 2.前号の工事に使用する諸材料の製造および販売 3.建設機械器具の設計、製作、販売、修理および賃貸 4.スポーツ施設、飲食店等の商業施設、医療介護施設 等の経営および賃貸 5.産業廃棄物処理に関する事業 6.不動産取引および不動産管理に関する事業 7.労働者派遣事業 8.前各号に付帯関連する一切の事業

▶ 受注高および売上高



▶ 経常利益



CONTENTS

企業理念	1
会社概要	2
トップメッセージ	3
特集	
中国横断自動車道姫路鳥取線 姫路鳥取線保守・ 長尾影石地区舗装工事	5
大成ロテックの環境技術	7
マネジメント報告	9
従業員とともに	11
地域社会とともに	13
環境活動報告	16
事業所ネットワーク	18

編集方針

当社と社会との関わりを念頭に置き、各部門の若手社員・女子社員、各部門の活動を熟知したベテラン社員に編集に参加してもらい、多少なりとも当社の行っている社会環境活動を知って頂くよう配慮し編集致しました。編集委員並びに掲載記事にご協力頂いた方々には本紙面をもって深謝致します。

至らぬ点、ご指摘等が多々あると思います。それらを真摯に受け止め、当社の事業活動、来年度以降の紙面の充実に反映させていく所存ですので、ご意見をお寄せ頂きたく、お願い致します。

対象組織：大成ロテック株式会社

対象期間：2013年4月1日から

2014年3月31日まで

(一部当該期間以外の内容も掲載しています。)

お問い合わせ先：

大成ロテック株式会社 企画情報部

東京都新宿区西新宿8-17-1

住友不動産新宿グランドタワー

TEL 03-5925-9435

FAX 03-3362-5804



「道路」を通じて社会への 貢献に努めてまいります。

代表取締役社長 藪田英俊

安全・安心な社会を構築するために

昨年末の国土強靱化基本法案の成立によって、大規模災害等に備えた国土の全域にわたる強靱な国づくりが始まり、防災・減災等の重要性がクローズアップされました。

東日本大震災の復興も本格化し、災害に強いまちづくりが進められています。

現在、建設業界では、老朽化が進む社会インフラの維持管理・更新等の体制を確立することが強く求められています。人々のくらしと密接な関係にある「道路」は、経済活動の基盤を構成する重要な要素であり、いち早く取り組まなければなりません。

当社は、道路インフラ整備をはじめ、社会インフラ整備に真摯に取り組み、安全・安心で豊かな社会の実現のため継続的に社会貢献を続けてまいります。

自然と調和したまちづくりを目指して

当社は、「自然と社会と人に深くかかわる企業として、人々のためにより良い環境を創造する」という企業理念のもと、環境に配慮した技術・工法を開発しております。

今年8月、環境省は2020年東京五輪に向けてヒートア

イランド対策などの環境に配慮した大会を目指す指針を発表しました。当社の環境技術でもある保水性・遮熱性舗装は、路面温度の上昇を抑制する機能を有し、ヒートアイランド現象を緩和する効果が期待できます。また、2020年東京五輪は、環境配慮への取り組みに加え、日本の環境技術を世界に発信する良い機会でもあります。同時に、都市と自然が調和した美しいまちづくりを進めていくために自然石舗装（インジェクト工法）など景観に配慮した舗装技術を推進してまいります。

地球温暖化対策は引き続き推進していく重要な課題と捉え、CO₂排出量の削減など環境負荷の低減に取り組み、地球環境にやさしい事業活動を展開してまいります。

人を活かし、人を育てる

建設業界では、深刻な人手不足が続いています。近年の建設需要の増加に伴い、技術者や技能労働者の高齢化、若年入職者の減少といった問題が顕在化しました。技術の伝承を行うために、若年層の入職・定着の促進や、就労環境の改善など、将来の担い手となる人材確保の取り組みを進めなければいけません。

こういった現況を踏まえ、当社としては、若手社員をはじめ、社員にOJT教育の充実やワークライフバランスの推進、人員の適正配置による効率化など様々な対策を講じています。

社員各々の力量が最大限に活かされ、充実感や達成感を感じ、喜びと誇りを持って社会に貢献していく企業を目指しています。

社会の一員として

当社は、日本全国に拠点を設けています。各地の事業所で、現場見学会の開催や地域行事への積極的な参加、清掃作業等のボランティア活動で、地域社会との交流を深めてきました。社員一人ひとりが「社会」を意識し活動することで、地域社会との良好な関係や信頼関係を築き、果たすべき責任と役割を認識し、社会への貢献に努めてまいります。

このたび、「CSR報告書2014」に当社の活動をまとめましたので、ご一読いただければ幸いです。

皆様のご理解とご支援、忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

2014年10月





中国横断自動車道姫路鳥取線 姫路鳥取線保守・ 長尾影石地区舗装工事

道路、トンネルなどが急速に老朽化を迎え、国はその対応を迫られています。国土交通省は、維持管理への新たな取り組みとして「長期保証型の契約方式」を導入、大成ロテックは、この方式で「中国横断自動車道姫路鳥取線」の舗装工事を契約しました。

長期保証型の契約方式とは？

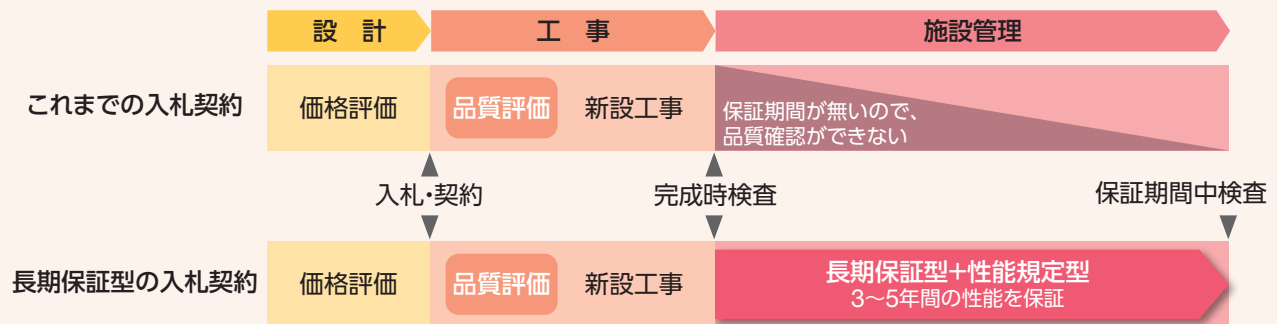
この契約方式は、新設の舗装工事とその後の維持管理が一体となった入札契約で、新設工事の完了後、一定期間を経た後の品質保証を受注者に求めるシステムです。

現在のところ、新設のアスファルト舗装を対象に採用され、平成24年度から全国の地方整備局で導入が始まりました。

従来の工事との大きな違いは、契約期間の長さです。

新設工事の引き渡し後、その区間の維持工事を複数年契約で発注するというトータルサポートの契約方式になります。これにより、完成時の状態で品質を判断していた従来の方法と異なり、完成から3年～5年経過した状態の品質を確認することができるようになりました。新設舗装工事と維持管理が一体となったことで、品質の向上と管理の効率化が期待できます。

これまでの入札契約と長期保証型の入札契約



中 国横断自動車道姫路鳥取線は、兵庫県・岡山県・鳥取県の3県にまたがり、姫路市～鳥取市に至る延長86.5kmの高速自動車国道です。山陰と山陽、関西圏への連結道路として、輸送や移動時間の大幅な短縮が見込まれています。平成25年3月には大原IC～西粟倉IC間が開通したことにより、佐用JCT～鳥取IC間が全線開通となりました。

大成ロテックは、大原IC～西粟倉IC間の新設工事を受注しました。平成24年8月から着工し、翌年3月の引き渡しから5年間の品質保証が求められました。品質性能に関して「わだち掘れ量」「ひび割れ率」「浸透水量」の性能規定値(右表)に従って、日々路面の維持管理にあたっています。

また本工事は、品質性能が求められている新設舗装区間に加えて、その前後の佐用JCT～鳥取IC区間を含めた62.3kmの保守管理も請け負っています。

保守管理の主な業務は、パトロール車にて道路の巡回を行い、道路施設等の異常の確認、落下物回収、事故車対応、通行止め等の対応です。それ以外にも応急作業として道路の維持、清掃、舗装、道路付属物設置、大雨・暴風・警報等による異常気象時の通行止め規制、冬季の除雪作業等を行うなど、車両の安全な走行に支障をきたさないように姫路鳥取線を24時間態勢で維持管理しています。

アスファルト舗装	
保証期間	5年
わだち掘れ量	12mm以下
ひび割れ率	10%以下

排水性舗装	
性能管理期間	3年
浸透水量	770ml/15秒以上



平坦性試験



道路巡回(故障車の後尾警戒)



梯団除雪作業状況



FRPメッシュによるトンネル天井部の剥落防止

TOPICS

現在進行中

合材供給・中間処理体制の強化！城南島工場、2015年春稼働へ

大成ロテックは、アスファルト合材供給・建設産業廃棄物の処理体制の構築に向けて、新たなりサイクルセンターの建設に着手しました。建設予定地は東京都大田区城南島。東京ゲートブリッジを抜けた先にある城南島は、多くの廃棄物処理・リサイクル施設が林立するエリアです。廃プラスチック工場のあった9,000㎡の土地・建物を有効活用し、東京ベイエリアを拠点としたリサイクルセンターとして生まれ変わります。

目下、2015年春の稼働を目指し、許可申請等の手続きを進めています。



大成ロテックの環境技術

卓越した技術力とノウハウで
環境配慮型の技術を追求めます。

大成ロテックは、これまで培ってきた技術力とノウハウを背景に、環境技術として、路面騒音・振動の抑制、ヒートアイランド対策、地球温暖化対策など、目的別に多彩な新技術・工法を次々に開発。

本業を通じて、地球環境の保護・改善に貢献しています。



日比谷通り 東京都(遮熱性舗装)



清水港 静岡県(インジェクト工法)

技術研究所では、簡便で精度に優れる道路構造物の点検調査技術や効率的な維持修繕技術、耐久性を高める長寿命化技術など、未来を見据えた舗装技術の開発を通して、より良い環境の創造や安心・安全な社会の提供に貢献するため、所員一丸となって活動しています。



大成ロテック株式会社 技術研究所
埼玉県鴻巣市上谷1456
TEL 048-541-6511

路面振動・騒音の抑制

舗装の長寿命化

ヒートアイランド対策

地球温暖化対策

リサイクル

景観の創生

地下水の涵養

防災対策



- **透水性・排水性舗装「ポーラスペーブ」** …… 透水性、排水性が高く、降雨時の安全走行や低騒音を実現する舗装。
- **排水性トップコート工法** …… 排水機能を維持し、耐摩耗性や骨材飛散などに対する耐久性を向上。
- **パームス工法** …… 排水性・透水性舗装の路面強化、機能強化する樹脂モルタル充填工法。
- **マップ工法** …… 2種類のアスファルト混合物を同時に敷き均す画期的な舗装工法。
- **骨材露出工法** …… コンクリート舗装のすべり抵抗性を改善する表面処理工法。

- **TR-200'S混合物** …… 流動抵抗性や摩耗抵抗性を飛躍的に高めた熱硬化性アスファルト混合物。
- **プレキャストコンクリート舗装** …… 短期間で供用開始が可能なコンクリート舗装の補修工法。
- **リラクスファルト舗装** …… リフレクションクラックや低温クラックなどの発生を抑制する舗装。

- **保水性舗装「クールロード」** …… 保水性舗装の“打ち水効果”により、路面からの放射熱を軽減。
- **セラクールシステム舗装** …… 保水性ブロックと自動給水システムを組み合わせた環境舗装システム。
- **遮熱性舗装「クールウェイ」** …… アスファルト舗装上に太陽光を反射させる特殊塗料を塗布した舗装。
- **芝生パーキング** …… 芝生の生育環境を保護し、駐車場としての機能を確保する舗装工法。
- **ソイルバーン工法／エクセレントソイル** …… マサ土と専用固化材の混合物を表層に適用した土系舗装。

- **ビスコミックス** …… 製造時の排出CO₂量を14%削減した中温化アスファルト混合物。
- **TDM・TDMオールウェザー** …… 強度、耐久性に優れたパッチングやポットホールの穴埋め用合材。

- **ウッドファイバー舗装** …… 間伐材を再利用し、クッション性が高く自然に調和する舗装。
- **ソフトウォーク** …… ゴムチップ舗装の高機能を低コストで実現させた歩行者系弾性舗装。
- **シルバーウォーク80** …… 高齢者や障害者が安全で快適に通行できるバリアフリー歩道。
- **Jトラック** …… 人工芝リサイクル材、砂、結合材を練混ぜた全天候型馬場用表層材。
- **ヒートリフレッシュ工法** …… 低コストでCO₂削減効果のある路面の再生工法。

- **インジェクト工法** …… 大型車の走行にも対応する耐久性抜群の自然石を用いた石張り舗装工法。
- **TNC自然色舗装** …… 天然の骨材色を表現し、あらゆる景観に適應する自然色舗装。

- **地下貯水工法** …… 豪雨時の浸水被害対策と利水にも有効な雨水貯留浸透施設。

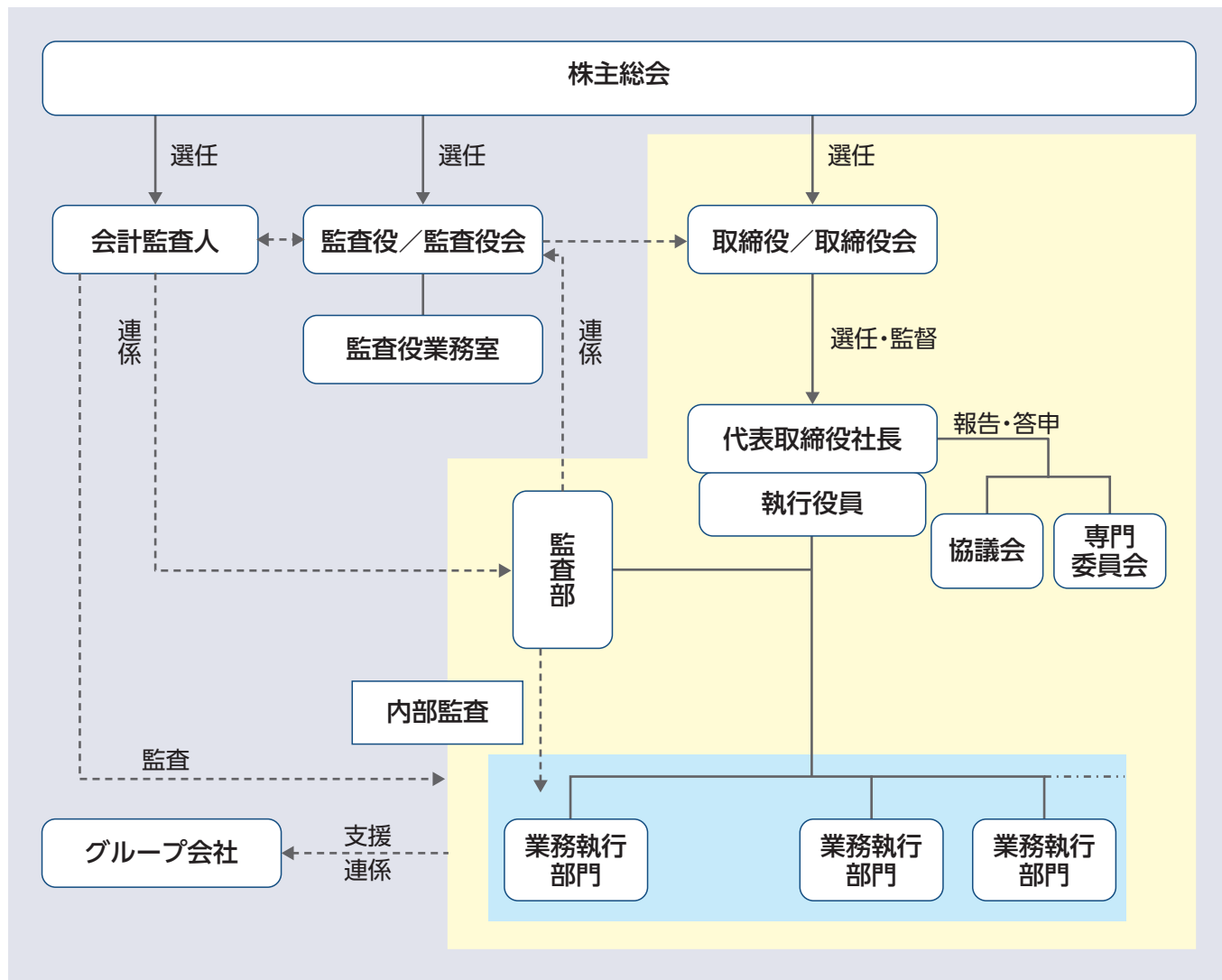
- **スーパーフレックスファルト** …… 地震に強いアスファルト遮水壁。

マネジメント報告

企業統治

大成ロテックでは、経営の効率性・透明性・健全性を高め、コーポレートガバナンス体制の充実・強化を図ることによって、企業価値の向上を目指しています。

▶コーポレートガバナンス体制図



コンプライアンスの推進

大成ロテックでは、「大成ロテック企業行動規範」を基本に「建設業法の遵守に関する行動基準」他各種諸規定を定め、コンプライアンスを推進しています。法令の遵守のみに終始することなく、社会的要請にも応えるための体制を整えています。

- 社員一人ひとりに対してコンプライアンスの精神を徹底するために、毎年、全国の事業所において全従業員参加によるコンプライアンス研修を開催しています。ここでは、諸規定の解説だけでなく、独占禁止法、建設業法、入札・談合、産業廃棄物処理法からハラスメントなどの人権問題にいたるまで、多岐にわたり具体的な問題を取り上げ、全社

的なコンプライアンスの強化に努めています。

- コンプライアンス教育の一つの手段としてネットワークを利用したeラーニングも実施しています。建設業法・情報セキュリティ・労務安全・環境・ハラスメント等、毎回テーマを変え、自己点検をしています。
- 営業活動におけるコンプライアンスとして社内規定「独占禁止法遵守のための行動指針」「入札業務の適正確認手続きに関する細則」に則り、毎年入札業務の監査を行っています。





情報セキュリティ対策

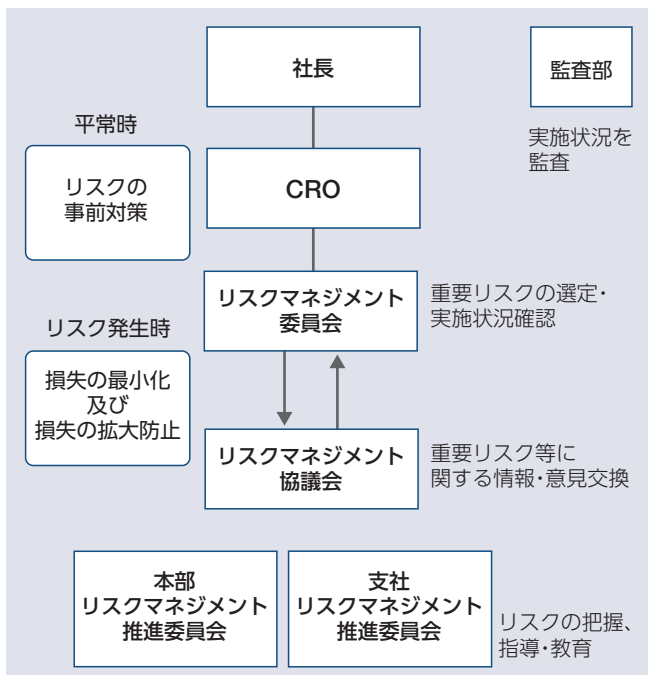
情報化社会は私たちの生活を便利にし、多種多様な利益をもたらしています。しかし利便をもたらした反面、情報テロリズムやインターネットによるトラブルなど大きな危険性を抱えています。これらの脅威から会社の情報資産を守るために、情報部門の情報セキュリティレベルの向上、社員が遵守すべきことを定めた「情報セキュリティ管理規定」など、様々な情報セキュリティ対策を講じています。

- 個人によるTwitter、Facebookなどの情報発信メディアによるトラブルを防止する行動指針として「ソーシャルメディア利用ガイドライン」を制定しています。

リスクマネジメント

会社の社会的信用を損なわせる可能性のある事象、会社に人的、物的若しくは経済的損失を発生させる可能性のある事象をリスクと定義し、各本部・支社において抽出されたリスクの中から、特に影響度や発生の可能性・頻度が高いリスクについては「全社重要リスク」として管理・周知を図り、適宜必要に応じて見直しを実施しています。各部門ではそのリスクについて日常的にモニタリングし、リスクコントロールがなされているかをチェックしており、又、監査部はリスクマネジメントの実施状況に関する監査を実施しています。それらを継続的に実施することにより、リスク発生の予防、リスク発生による損失の最小化、再発の防止及びリスク対策の評価と改善を行い、大成建設グループの一員として企業の社会的責任を果たしてまいります。

▶ リスクマネジメント実施体制



マネジメントシステム

現在、大成ロテックは、3つのマネジメントシステムを社内でも運用しています。そのうち、活動内容が社外から見やすい安全衛生マネジメントシステム(SMS)については、COHSMS(コスモス)に基づく自己宣言方式を採用し、管理しています。また、運用実態が社外から見えにくい品質マネジメントシステム(QMS)と環境マネジメントシステム(EMS)については、国際規格のISO9001とISO14001に基づく外部認証登録を行い、第三者機関からその運用状態について認証登録を受けています。

【品質マネジメントシステム(QMS)登録の概要】

JIS Q9001:2008(ISO 9001:2008)
認証番号 MSA-QS-22

【環境マネジメントシステム(EMS)登録の概要】

JIS Q14001:2004(ISO14001:2004)
認証番号 MSA-ES-312



従業員とともに

人権啓発活動

「大成ロテック企業行動規範」で基本的な人権の尊重を掲げ、社長を委員長とした人権啓発協議会を設置して、差別のない社会の実現とハラスメントのない良好な職場環境づくりを推進しています。また、人権啓発研修会の実施はもとよ

り各社内研修のカリキュラムにも人権研修を組み入れ、さらにイントラネット上での「人権啓発のしおり」の掲載や、各事業場にハラスメントに関する相談員を配置するなど、従業員に対し人権に対する意識の向上を図っています。

人材開発教育活動

新入社員研修に始まり階層別研修や各種専門研修、資格試験対策研修を体系的に実施し、OJT教育、通信教育制度などと合わせて、従業員の成長をバックアップしています。

●新入社員研修

社内諸規程の説明やビジネスマナー、現場見学など大成ロテックの社員として求められる基本を学びます。

●工事担当者研修(初級・中級・上級)

施工管理業務に必要な施工計画書、実施予算書作成のポイントや安全、人権、コンプライアンスについてまで幅広く学びます。

●新任課長格研修

リーダーとしての資質、条件を再認識し、自己革新のための動機付け、および具体的な行動のための切口を学びます。

●その他各所長研修、プレゼン研修等

ワークライフバランス

舗装・土木工事の現場においては、天候や道路事情などにより作業の進捗が左右されることが多く過重労働となる場合があるため、心とからだの健康管理の面から必要に応じて産業医による健康相談の実施や医師による面接を行っています。また、勤続15年、25年を迎えた社員にリフレッシュ休暇を付与する制度や、ゴールデンウィーク、夏期、年末年

始には9日程度の連続休暇となるよう休日を設定しています。さらに仕事と子育てを両立させ、その能力を十分に発揮できるように次世代育成支援対策推進法に基づく「一般事業主行動計画」の策定や、出産・育児や介護に係る休業・休暇制度の整備など、あらゆる面においてワークライフバランスが実現できるよう取り組んでいます。

アスファルト合材工場における資質向上研修会開催

平成25年2月、仙台東アスコンにて主に女性従業員を対象とした研修会を行いました。午前の産業廃棄物研修には、仙台市役所産業廃棄物指導課3名、午後のフロントサービス研修には、外部講師をお招きし、社内社外合わせて29名受講しました。

●産業廃棄物研修

産業廃棄物の適正処理のためにということで、廃棄物の処理の流れ、マニフェストの交付・記載の仕方、建設産業廃棄物処理委託契約書の記載の仕方等説明を受けました。



また、今回は特に実務に沿った形で説明を受けたことにより、より多くの質疑応答があり、密度の濃い研修となりました。

●フロントサービス研修

顧客満足と人的サービスの重要性、表情、身だしなみ、電話対応、その他ビジネス動作・マナーの説明を受けました。終始和やかなかたちで進



められ、アスファルト合材工場におけるフロントサービスに置き換え、身振り手振りを交え、ご指導いただきました。現在多くの合材工場では、顧客との第一線での対応は女性が多くなり、産廃法令の知識や顧客対応の向上といったフロント対応も必須となってきています。普段疑問に感じていたことや、あやふやだったマナー等がはっきりし、また新たな気持ち・決意を持つことができる非常に貴重な研修となりました。



2014年情報化施工研修レポート

近年、情報通信技術分野における技術革新がめざましいなか、建設事業でもこれらの技術を活用し、施工の効率化が求められています。

大成ロテックでは、情報通信技術により自動制御された施工「情報化施工」を取り入れ、全国各地において普及に努めています。普及推進を図る一環として平成22年から毎年情報化施工の研修を実施、今年7月に行われ、13名の社員が受講しました。

研修では、情報化施工の必要性、基礎知識といった講義から始まり、実習として、PCで専門ソフトを使用して基本設

計データや帳票を作成、また屋外ではTS（測量機器）の取扱方法や測定方法を学びます。講義、実習、最後には習得状況確認試験といったカリキュラムで情報化施工に対応した技術者の育成に力を注いでいます。

国土交通省は平成25年3月に「情報化施工推進戦略」を策定し、新たな取り組みを設定しました。

時代の変化に伴い、今後ますます導入と普及が期待される情報化施工。大成ロテックは、そのニーズに応えるべく技術の普及推進・人材育成を積極的に展開していきます。



研修を終えて



東関東支社 角張 晃士 さん

最初は情報化施工の意味すらわかりませんでした。しかし、研修をするうちに情報化とは電子情報を活用し、高効率で高精度な施工を実現できる素晴らしい物だとわかりました。

私が新入社員で初めて配属された現場も情報化施工技術を使っていました。当時は理解が伴わず施工に従事していましたが、今回の研修で理解することが出来ました。こうして一人ひとりがスキルアップすることにより、安全で効率的な施工に繋がることを実感しました。



関西支社 藤村 拓也 さん

今年、国土交通省の現場でマシンコントロール（グレーダー）とTS出来形管理を行うことになっています。少々の知識はあったものの、今回の研修で系統立てて講義を受けることが出来たのは勉強になりました。

情報化施工により、グレーダーが不得手なオペレーターでも綺麗に仕上げられ、又、工程が短縮されるなど、今後益々必要になるであろうと思いました。この研修を活かし、これから積極的に取り組んでいきたいと思えます。

地域社会とともに

■ 継続的な清掃活動を通して、まちの美化システムに貢献



道東事業所では、札幌市西区が推進する「アダプト・プログラム」に参画しています。アダプト・プログラムとは、市民や企業などが道路や公園など公共の場所の里親(アダプト)となり、定期的・継続的に清掃活動を行い、行政

がこれを支援する仕組み。

事業所は活動主旨に共鳴し、毎年5～11月の各月の第二木曜日を活動日として、事務所周辺の道路等の清掃活動を行っています。

■ 交通安全の旗振りで、交通事故ゼロへ



道東事業所は協力会社と合同で、毎年恒例の「交通安全の呼びかけ」を行っています。平成25年10月に実施した交通安全の呼びかけは5回目を数え、事業所の社員3名と協力会7社10名が参加しました。

夕暮れが早まり視界も悪くなる10

月、市道路としても交通量の多い事務所前では、市民の皆さまに安全運転を心がけてもらえるように、旗振りで安全運転への注意を呼びかけました。

事故を1つでも減らせるよう、今年も春・秋の2回の活動を予定しています。

■ 清掃活動で観光の振興に一役



北海道の東部に位置する屈斜路湖・摩周湖は、美しい自然景観を残す観光名所として知られ、毎年多くの観光客が訪れます。

ゴールデンウィークを目前に控え、「屈斜路摩周湖畔線舗装構造改良工事」として湖畔線の工事を請け負った

道東事業所は、観光客を迎えるにあたり、現場沿線の清掃活動を行いました。

平成25年4月に、事業所と協力会社14名が参加し、沿道約4キロに落ちているゴミや空き缶などを拾いました。

■ 排除雪で交通障害を解消



釧路市音別市街地の道路を施工中の道東事業所は、平成26年3月に施工路線の除排雪作業にあたりました。

「本流音別停線舗装構造改良工事」の現場付近では、除雪作業によって路肩や歩道に堆積した雪が通行を妨げ

ている状態が発生。タイヤショベルやバックホーを使い、たまっている雪を排除し、排雪場へ運搬しました。道路の除排雪を支援することで、安全な通行の確保に努めました。

■ 清掃活動で湖岸の自然環境を守る



平成26年7月、日苦工事事務所と協力会社の社員約50名が参加し、北海道苫小牧市にある「ウトナイ湖野生鳥獣保護センター」周辺の清掃活動を実施しました。

雑草やゴミ拾い、雨水枡などを5班に分かれて清掃。1時間ほどで作業は

終了し、用意したゴミ袋はたちまち一杯となりました。この活動は社会貢献活動の一環として、ウトナイ湖湖岸の自然環境を大切にするべく、2010年より施設周辺の清掃活動に取り組んでいます。



■ 未来を担う小学生に道路工事の大切さを



平成25年11月、大石田町立大石田北小学校の「ふたば児童館童心クラブ」の児童24名が、山形県尾花沢市の「尾花沢新庄道路」で行っている「平成25年度福原地区舗装工事」の現場を訪れました。

国土交通省の「知ってなっとく！公共事業」の一環で開催したもので、日頃間近で見ることのできない大型建設機械に試乗したりと、建設工事への理解を深めてもらうよい機会となりました。

■ 「緑のカーテン」で小さなエコ活動



環境省で推進している「グリーンカーテンプロジェクト」。CO₂削減や夏の節電対策として、ゴーヤやアサガオなどの植物を育て、緑のカーテンをつくる取り組みです。

多摩事業所では、毎年、冷暖房器具

の使用を低減するため、事務所外壁にゴーヤを植えて「緑のカーテン」をつくり、直射日光による建物温度の上昇を抑えています。省エネに役立ち、地球にやさしい企業として、小さなエコ活動を行っています。

■ サポーターとして地域の美化に貢献

横浜事業所は、地域のボランティア団体と行政が協力し、身近な道路の清掃や美化活動を行う「ハマロード・サポーター」に参加しています。平成23年に横浜市旭区で14番目の認定団体

として加わってから、今年で3年を迎えました。

担当エリアである事務所付近の国道16号線の一部約240mを毎月1回、社員が交代で清掃にあたっていま

す。清掃活動を通じて、地域社会の一員となれるよう社会貢献に努めています。

■ 「ロードクリーン作戦」で道路をきれいに



平成25年9月、新潟事業所管内の「国道289号線9号トンネル舗装工事」の現場事務所付近で清掃活動を行いました。

「ロードクリーン作戦」と銘打った清掃ボランティア約50名のうち、当

社からは5名が参加。道路を利用される皆さまに気持ち良く使ってほしいという思いから、揃いのTシャツに着替え、沿道のゴミ拾いや歩道の草取りなどに汗を流しました。

■ 住民のくつろぎスペースを提供



圏央道幸手舗装工事作業所は、近隣の皆さまにご利用いただくことを目的に、事務所前に休憩用のベンチと日よけを設けています。事務所前がバス停ということもあり、日差しのきつい夏場にバスを利用される方々に活用されています。また、無料の自転車用空気入れも設置し、地域の皆さまに喜ばれています。



■ できることから始める清掃活動



国土交通省では、「道路を慈しみ、住んでいるところをきれいにしたいという自然な気持ちを、形あるものにしよう」という考えのもと「ボランティア・サポート・プログラム」を推進しています。この取り組みは、国・地方自治体・住民・企業グループなどが連携して行う道路の美化・清掃活動で、福知山事業所（現 福知山営業所）も参加し

ています。

平成26年1月に行われた清掃活動は、雪の降る中、事業所と協力会社の社員が参加し、国道9号線約700mのゴミ拾いや落ち葉の収集などにあたりました。沿道には、毎月1回行われる清掃活動を地域の方々に周知する看板を配置しています。

■ 自社の強みを活かした社会貢献活動



「尾道・松江自動車道敷地舗装工事」の現場では、自社の強みを活かした様々な地域貢献活動を行っています。

まずは、災害時など地域への支援、行政などによる救援活動への協力です。工事期間中、異常気象時に迅速に対応できるよう、大雪その他警報発令時には、三次市向江田町から現場付近の一般国道や周辺道路のパトロールを自主的に行いました。平成26年2月には、国道184号から現場へのアクセス道路が積雪により通行困難となったため、モータグレーダ2台とタイヤショベル1台による除雪活動を

実施。こうした自主的な救援活動が、地域住民への支援につながりました。

つぎに、地域住民とのコミュニケーションへの取り組みです。今回の工事で地域の方々に何か恩返しができないかと、敷地地区の地元意見交換会でお世話になった方々に相談した結果、集会場の整備を行うことになりました。地元の要望に応えるため、集会場の土地の法面を整形後、駐車場の砂利敷きを施工。地域交流の一環として行った今回の取り組みは、後日、地元より感謝状をいただき、道路事業の信頼と理解を得ることができました。

■ 製造現場で学ぶ授業



平成26年7月、九州産業大学工学部都市基盤デザイン工学科の学生97名が、アスファルト混合物の製造過程や品質管理について学ぶ授業の一環として、玄海アスコンを訪れました。

当日は、骨材から混合物が製造されるまでの一連の流れや試験機械につ

いて説明を受けました。

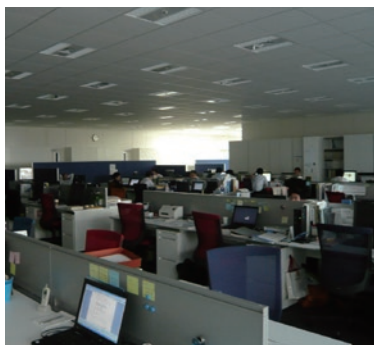
参加学生からは積極的な質問が寄せられ、普段の講義ではなかなかイメージしにくい製造現場の様子を垣間見ることができ、有意義な見学会となりました。



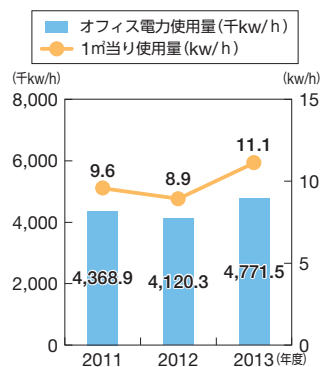
エネルギー使用量の削減

大成ロテックでは、オフィスの電力使用量、業務用に使用する乗用車の燃料使用量削減を目標に掲げて活動しています。

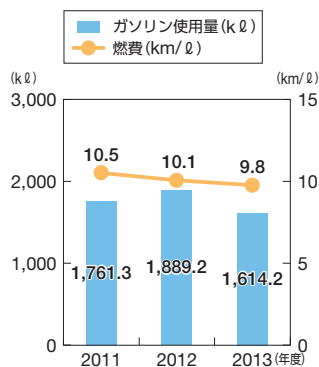
2013年度もオフィスの電力使用量削減のため、クールビズの実施、LED電球の導入等を実施しましたが、夏の猛暑、冬の厳寒の影響により1㎡当たりの電力使用量は増加に転じてしまいました。また、業務用に使用する乗用車の燃料使用量削減のためハイブリッドカーの導入、省エネ運転の徹底等に努めましたが、燃費は、若干上昇しました。来年度は省エネ型の設備の導入とハイブリッドカーの更なる導入で、エネルギー使用効率アップを図っていきます。



▶ オフィス電力使用量



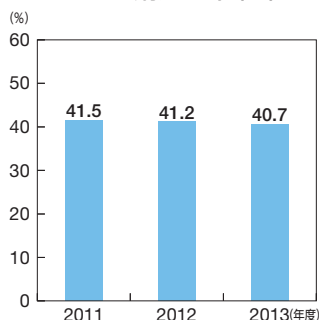
▶ ガソリン使用量



グリーン購入費比率の向上

グリーン購入を増やすことは、環境配慮意識を向上させるとともに限りある資源を有効に活用することに繋がります。大成ロテックは今後もグリーン購入の推進を通じて循環的社会形成の一翼を担っていきます。

▶ グリーン購入比率 (%)



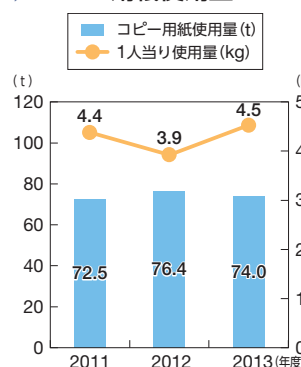
コピー用紙の削減

大成ロテックでは、コピー用紙使用量削減に取り組んでいます。従業員の間で両面コピーの実施、ミスコピー紙の裏面使用に努めています。2013年度は総使用量、一人当たりの使用量ともに上昇しましたが、今後も継続して削減活動を展開していきます。

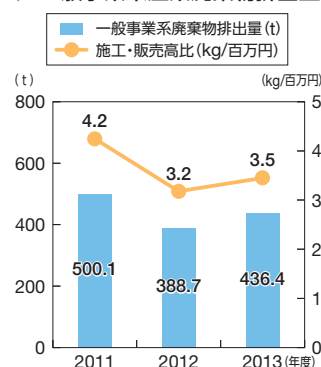


裏紙用ゴム印

▶ コピー用紙使用量



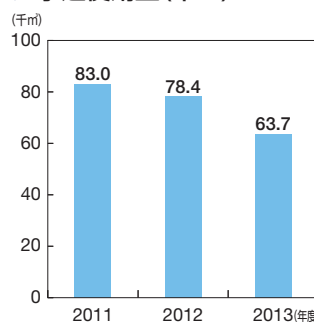
▶ 一般事業系産業廃棄物排出量



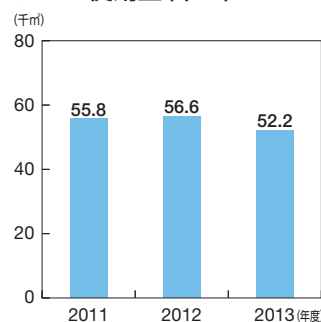
水道、ガス使用量の削減

大成ロテックは「貴重な資源を有効に活用する」という基本的な考えのもと、水道、ガスを使用してまいりました。使用数量も年々減少傾向にあります。

▶ 水道使用量 (千㎡)



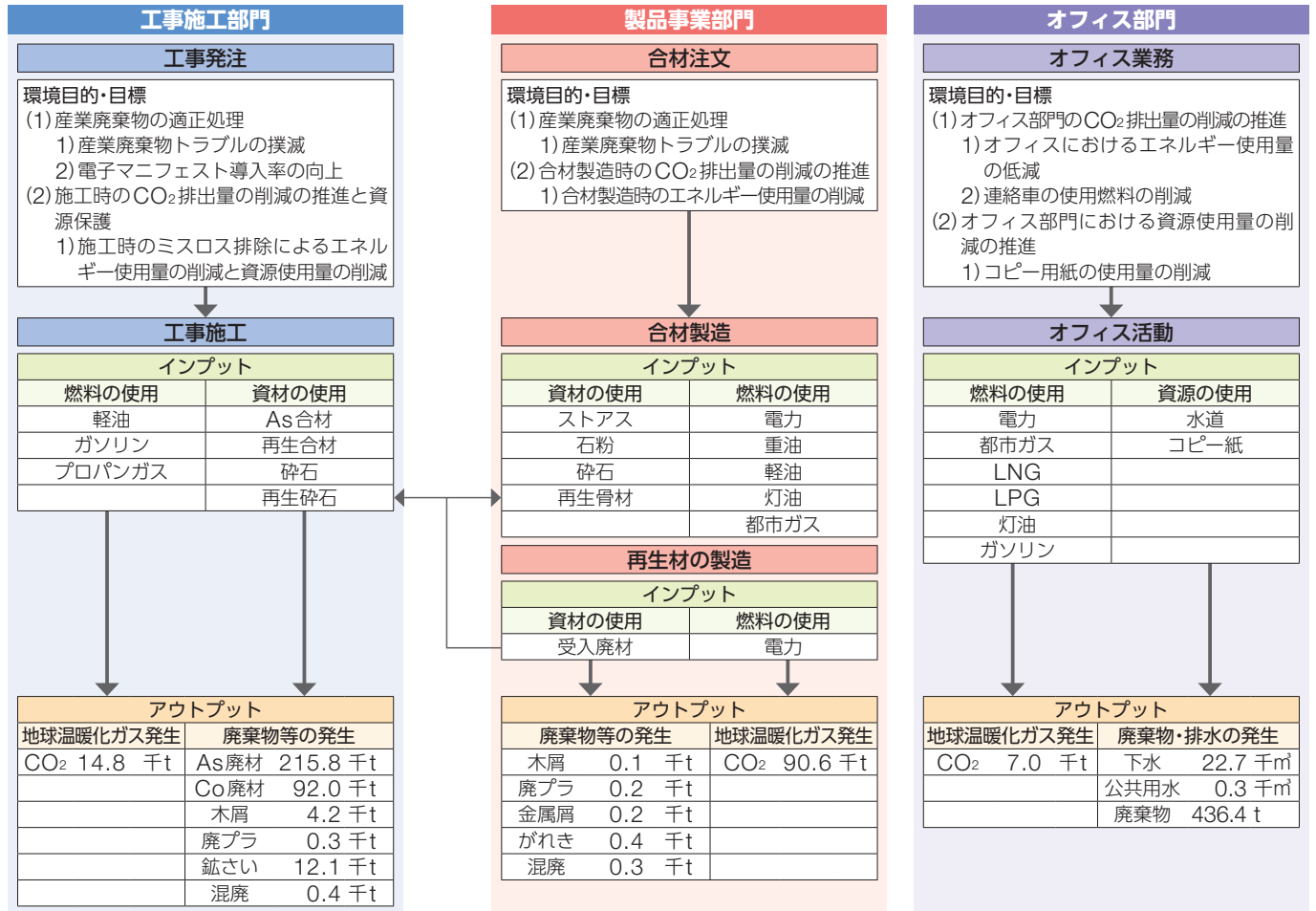
▶ ガス使用量 (千㎡)





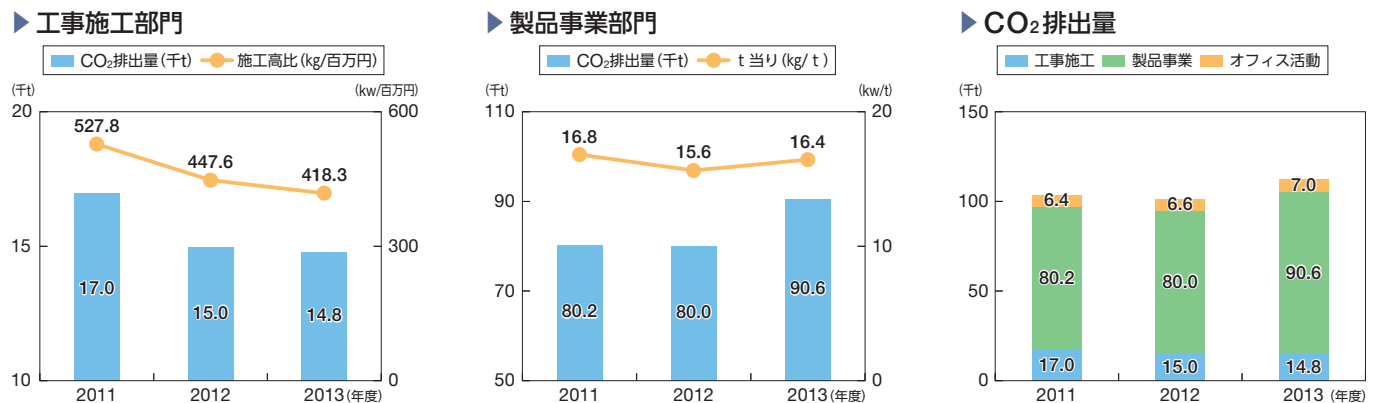
環境負荷物質の排出と削減状況

大成ロテックは、道路などの施工や合材製造、営業活動、技術開発・研究活動、オフィス活動その他の日常業務を通じて、以下のような環境負荷物質を排出しています。と同時に、舗装工事現場から排出されるアスファルト、コンクリートの廃材などを再生する中間処理プラントにより、最終処分量の削減に貢献しています。



CO₂排出量削減への取り組み

大成ロテックでは、低炭素化社会実現を目指し、施工時、製品製造時のCO₂削減に努めています。



工事施工部門ではCO₂排出量の施工高比を低減することが出来ました。製造事業部門では、製造数量の大幅な増加に伴いCO₂排出量も増加し、製造t当りも微増ではありますが、前年度を上回ってしまいました。製造事業部門はこれを課題とし取り組んでいきます。

事業所ネットワーク



本社を中心に支社、事業所など、日本全国約200ヶ所の拠点を設置。

各種工事の施工、合材製品の製造・販売など、万全の事業ネットワークで豊かな社会づくりに貢献します。

東北支社

北東北事業所 岩手営業所／岩手復興営業所／久慈営業所／青森営業所／秋田営業所／岩手工事事務所／久慈工事事務所／青森工事事務所／秋田工事事務所／盛岡合材工場／久慈中央アスコン／秋田アスコン

宮城事業所 宮城営業所／宮城復興営業所／山形営業所／宮城工事事務所／山形工事事務所／仙台東アスコン／山形合材工場

福島事業所 福島営業所／福島北営業所／いわき営業所／相馬営業所／福島工事事務所／福島北工事事務所／いわき工事事務所／福島県中央アスコン／若松アスコン／福島・県北アスコン／いわきアスコン／相馬アスコン

北陸支社

新潟事業所 新潟営業所／中越営業所／新潟工事事務所／新潟アスコン

中部支社

名古屋事業所 名古屋営業所／長久手営業所／石川営業所／名古屋工事事務所／石川工事事務所／エーシートヨアケ

尾張事業所 尾張営業所／岐阜営業所／長野営業所／尾張工事事務所／長野工事事務所／小牧合材工場

三重事業所 三重営業所／三重工事事務所／名四アスコン

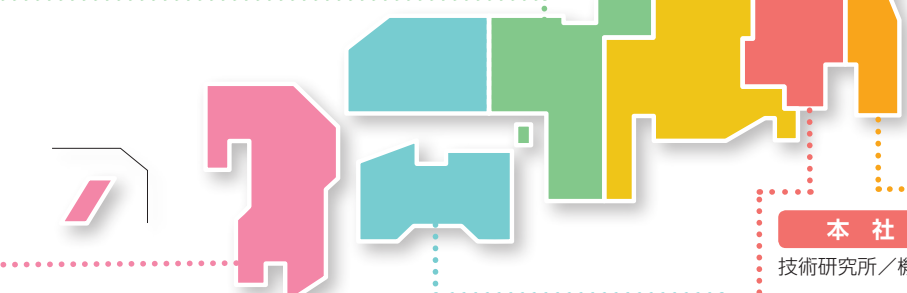
浜松事業所 浜松営業所／静岡営業所／浜松工事事務所／湖西アスコン／静岡アスコン

関西支社

大阪事業所 大阪営業所／奈良営業所／和歌山営業所／大阪工事事務所／岸和田アスコン／淀川アスコン

神戸事業所 阪神営業所／神戸西営業所／神戸工事事務所／せいしんアスコン／姫路アスコン

京阪事業所 京阪営業所／滋賀営業所／京都営業所／福知山営業所／京阪工事事務所／福知山工事事務所／大阪アスコン／福知山合材工場



北海道支社

道南事業所 道南営業所／函館営業所／室蘭営業所／苫小牧営業所／門別営業所／道南工事事務所／日苫工事事務所／函館アスコン／イブリアスコン／洞爺アスコン／苫東アスコン／門別合材工場

道東事業所 釧路営業所／弟子屈営業所／道東工事事務所／丹頂アスコン／弟子屈合材工場

道央事業所 札幌営業所／道央工事事務所／札幌中央アスコン／札幌環境資材センター

道北事業所 旭川営業所／遠別営業所／道北工事事務所／大雪アスコン／遠別合材工場

東関東支社

千葉事業所 千葉営業所／長柄営業所／千葉工事事務所／房総合材工場

成田事業所 成田営業所／成田工事事務所／成田アスコン

船橋事業所 船橋営業所／柏営業所／船橋工事事務所／柏工事事務所／トーセキアスコン

茨城事業所 土浦営業所／ひたちなか営業所／鹿島営業所／土浦工事事務所／ひたちなか工事事務所／石岡合材工場

本社

技術研究所／機械技術センター／鴻巣研修センター

関東支社

東京事業所 東京営業所／23区舗装営業所／杉並営業所／中央営業所／東京工事事務所／23区舗装工事事務所／杉並工事事務所／東京青海合材工場／東京臨海リサイクルセンター

多摩事業所 多摩営業所／多摩工事事務所

横浜事業所 横浜営業所／厚木営業所／横浜工事事務所／厚木工事事務所／相模アスコン

京浜事業所 京浜営業所／京浜工事事務所／羽田工事事務所

さいたま事業所 さいたま営業所／鴻巣営業所／栃木営業所／さいたま工事事務所／栃木工事事務所／浦和アスコン／鴻巣上谷環境センター

川越事業所 川越営業所／花園営業所／群馬営業所／川越工事事務所／花園工事事務所／群馬工事事務所／花園合材工場

中四国支社

東中国事業所 岡山営業所／鳥取営業所／東中国工事事務所／津山合材工場／鳥取合材工場

西中国事業所 広島営業所／呉営業所／島根営業所／山口営業所／広島工事事務所／山口工事事務所／広島合材工場／TECアスコンJV／広島アスコン／島根アスコン／防府アスコン

四国事業所 香川営業所／愛媛営業所／四国工事事務所／池田アスコン／脇町アスコン／東予アスコン

九州支社

福岡事業所 福岡営業所／大分営業所／福岡工事事務所／大分工事事務所／玄海アスコン／豊海アスコン／福岡サテライト工場

佐賀事業所 佐賀営業所／佐賀工事事務所／佐賀合材工場

熊本事業所 熊本営業所／熊本工事事務所／熊本合材工場／阿蘇合材工場

鹿児島事業所 鹿児島営業所／鹿児島工事事務所／ひむか合材センター／南九州アスコン工場／アドバンテック南薩アスコン工場

沖縄事業所 沖縄営業所／米軍営業所／沖縄工事事務所／海邦アスコン



大成ロテック株式会社

当社の活動は、インターネットのホームページでも公開しています。

<http://www.taiseirotec.co.jp/>

未来が変わる。日本が変わる。 **チャレンジ**
25

大成ロテックはチャレンジ25キャンペーンに参加しています。